

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 （ ・ ・ 第 回総会； 市）		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☒ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国	担当省庁	
	☒ 県	担当部局課室	健康福祉部 疾病・感染症対策課
	☐ その他	名 称	
件名	予防接種事務のデジタル化に向けた県・都市医師会への説明について		
提案市	中野市		
提案要旨	予防接種事務のデジタル化は、接種履歴の適正管理、住民利便性の向上及び自治体事務の効率化につながることで期待されている一方で、医療機関においては、システム改修や新たな運用への対応が必要となることから、制度内容への理解不足や現場負担への不安が生じることが懸念される状況にある。 予防接種事務は自治体と医療機関との連携により実施されるものであり、関係機関が制度内容や運用方針を十分共有した上で移行を進める必要があることから、現場の理解促進及び円滑な制度移行につなげるため、県・都市医師会に対して、県が主体となって統一かつ丁寧な説明を行うことを要望する。		
提案理由	国において、予防接種事務の効率化及び住民サービス向上を目的として、接種記録の電子化や自治体システムとの連携など、予防接種デジタル化の取組が進められている。 こうした中、制度内容や運用方針について、県から県・都市医師会への十分な説明がなされない場合、現場に混乱を生じさせる恐れがある。円滑な制度移行を図るためには、自治体だけでなく、県・都市医師会との認識共有及び連携体制の構築が重要であることから、県による丁寧な説明対応を要望するものである。		
現状及び課題等	現在、国において、マイナ保険証の推進やPMHを活用した医療・健診・予防接種情報の連携、自治体システム標準化・共通化が進められており、予防接種事務についてもデジタル化対応が求められている。		
法令			